



【昨年度の取組】

①学ぶ意欲

単元を通して子どもの内面から問いや追究意欲が生まれる魅力的な教材化

②思考力・判断力・表現力等

学びの質を高め、学びの深まりを生む教師の意図的・即時的な関わりの模索

③基礎的・基本的な知識及び技能

定着を図る指導の充実、家庭での学習の習慣化を図る取組（家庭学習の系統性）
④端末・ICT の効果的な活用方法の模索、共有

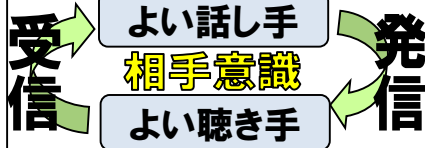
【成果】

- 話し手が安心するようなよい聴き手が増えてきている。
- 振り返ったことを次に生かす態度が育っている。

【課題】

- 他者の考えにふれたからこそその気付き、学びを発信する子が少ない。
- ICT の効果的な活用による課題探求的な学習の充実

【大切にしたい学びの心構え】



札幌市の教育で目指す「学ぶ力」

「自ら課題を見付け、自ら学び、自ら問題を解決する資質や能力等」

【改訂のポイント】

○「深い学び」につながる授業改善に向けた取組と子ども自身が変容や成長を自覚する手立て

目標

- 学ぶことの意義や楽しさを感じ取り、自ら学び続けようとする意欲を伸ばす。
- 多様な学びを経験し、思考・判断・表現する力を高める。
- 基礎的・基本的な知識や技能を身に付け、新たな学びに挑戦していく力を伸ばす。

系統性・連続性のある課題探究的な学習の充実

「学びとつながり、学びをつなげる子」の育成

- 学びと学びのつながりを子ども自身が発見し、学びを活用・発揮する楽しさや喜びを味わえる授業の構築
- 多様な見方・考え方を働かせ、仲間と協働的に学び合うことによって、新たな価値や気付きを創出できる授業の構築

「つながり」を意識した学びの創造

- 単元の枠、教科の枠、学年の枠を超えた「カリキュラムマネジメント」の推進
- 「学び方」の積み上げ、「学習習慣」の積み上げができる系統性の共有
- 「全校研」「見ようよの日」「学ぼうよの日」で、授業の質を高める場の設定

ICT の効果的な活用による課題探究的な学習の充実

「協働的な学び」と「個別最適な学び」の推進

- 端末を日常的な活用を推進し、情報を適切に収集・整理・分析・発信できる習慣化
- 学習のツールとして、ノートと端末の効果的な活用事例の模索
- お互いの考えの共有、交流、学び合いを促進する端末の効果的な活用方法

「つながり」を意識した ICT 活用方法

- 端末の活用の系統性を整理し、学年に応じた活用スキルの定着化
- 端末の効果的な活用法、端末を活用した効果的な学びの事例を共有・研修する場の充実
- 端末を活用した学びの足跡を振り返ることで、学びの変容や自己の成長を自覚する

学校・家庭が一体となった「習慣づくり」「環境づくり」の推進

コロナ禍における「学ぶ力」育成の取組

- 授業と家庭学習の接続、端末を活用した学習の効果的な組み合わせを図る。
- 保護者の協力を得ながら、家庭での学習習慣づくりを引き続き行っていく。（「家庭での学習ハンドブック」の活用）

【検証の方法】

- 各教科等の評価基準に基づく評価の活用（日常の授業の様子、テスト、ノート等）
- 「学習などについてのアンケート」「ICT の活用についてのアンケート」「学力テスト」結果の活用
- 児童アンケートや保護者アンケートの活用
- 学校関係者評価等の活用

【指導方法の改善の手立て】

①校内研修の充実

- ・体験的な活動や言語活動の充実、課題探究的な学習活動を取り入れた授業の工夫改善
- ・個人差を埋めるための効果的な指導方法（TT・習熟度別指導）
- ・授業公開をもとにした校内研究、研修の充実
- ・ICT、タブレット活用に関する研修・共有の場の充実

②振り返る力を高める指導の充実

- ・振り返る観点を示し、本時または単元における振り返りの習慣化

③端末 ICT 活用の促進

- ・授業で活用できるデータの保存、共有化
- ・前年度の効果的な端末活用の引き継ぎ